



2021.12.10

Vol. 106

特集

# 視覚リハビリ

人生を豊かに

# 海に

海のように広く深い思いやり、慈しみの心

Kaijin



今号は「見えにくい」患者様に 見やすい  
白黒反転デザインと ユニバーサルデザインフォント  
で作成しております

## 特集

# 視覚リハビリ

～人生を豊かに～

## 理念の進化

海仁グループでは、開院当初より「患者様を主体に、海仁の心をもって、患者様のQOV(視力の質)を高め、QOL(生活の質)の向上に貢献する」という理念にもとづいて医療提供をして参りました。そしてこの度、今までの理念を受け継ぎ、新たな取り組みに挑戦し、患者様にとって、より良い眼科・組織へ進化するという想いで「EyeReborn(アイリボーン)プロジェクト」を立ち上げました。

アイリボーンプロジェクトでは

- ① 幅広い方法で患者様の充実した生活を実現
- ② 専門的技術の追求・研究による視機能回復を実現
- ③ 新たな視点での問題解決の実現

に取り組んで参ります。

今号では、プロジェクトの一環である『視覚リハビリ』についてお話をいたします。

## ロービジョンケアから「視覚リハビリ」へ

皆様は視覚障害というと全盲を思い浮かべる方も多いかもしれません。しかし実際には視機能が残っている方も多く、その視機能を最大限に活用し視力の質を向上させる「ロービジョンケア」がこれまで20年来、私達の行っていた支援の中心でした。

視覚障害によって日々の活動が消極的になり、今まで続けていた趣味やスポーツを断念してしまう方は少なくありません。当事者やそのご家族に、様々な葛藤や不安が襲い、生活に支障をきたすだけでなく生きがいをも失ってしまう場合もあるのです。

今後はこれまでの『医師による眼の治療』や『残存視機能を生かす補助具の選定』だけでなく、患者様が障害を受け入れて克服するための心理的サポートを含め、より豊かな人生を送れるよう「視覚リハビリ」分野を強化して参ります。



医療法人社団海仁  
理事長 海谷忠良



2012年視覚障害者用補装具適合判定  
医師研修会に参加する海谷理事長



# 一人ひとりの 人生に寄り添って

視覚障害の対象者は、お子様やご高齢者の方もいれば、先天性疾患の方もいます。また、今まで見えていても疾患やケガが原因で視力が低下してしまう方や、失明してしまう方もいらっしゃいます。

患者様やご家族の困りごとは何か、一番の不安は何か、一人ひとり異なる社会環境や生活環境などの問題を、お話させていただきながら、ご自身に合った解決策を一緒に考えます。

## 生きがいが大きな原動力に

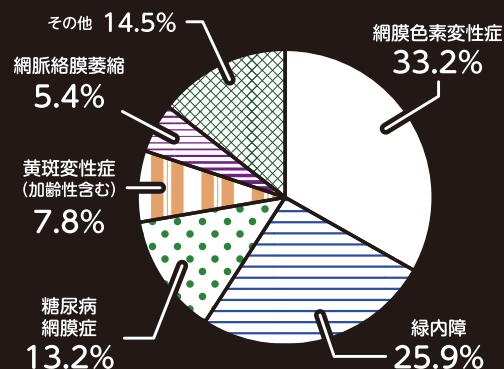
今年開催されたパラリンピックでは、2001年の海仁眼学会でご講演をいただいた舞阪出身の河合純一さん(全盲競泳メダリスト)が日本選手団団長を務められたことや、様々な障害を自分たちの個性や力として各種競技に向かう選手の姿に、震えるほどの勇気を頂きました。

私はこれまでの活動を通じて視覚障害を克服してきた方を多く見てきましたが、生きがいや趣味が障害克服の大きな原動力になるということを強く実感しております。

そのように社会生活の中で『楽しみ・喜び』を多く見つけ、ハンディキャップを抱えていても人生を明るく豊かに送っていただけるよう、誰もが分け隔てなく活躍・共存していく社会、そして努力や挑戦できる環境づくりに貢献して参ります。

現在もそういった活動の一環として、県内のブラインドサッカーチーム「FCコレチーボ静岡」のスポンサーもさせていただき、視覚障害のある方々の活躍の場が、少しでも多く広がっていくよう支援を継続していきたいと考えております。

### 視覚障害を招く原因疾患の割合



海谷眼科にて視覚リハビリを行っている患者様を対象に調査

※2010～2015年



パラフットボール体験会の様子  
FCコレチーボ静岡の選手にご指導  
いただきました。

(2020年2月藤枝MYFC+かけ川海谷眼科主催)



趣味を楽しむ視覚障害の方  
(写真提供: ウィズ様)

見えづらくて不安に思うこと

お話ししましょう

# 何でもご相談ください



たとえばこのようなこと…



## 外出

生活の工夫できることや便利グッズのお話  
※白杖歩行訓練施設の紹介、各申請のお手伝い  
各種福祉制度のご紹介など



## 仕事

就労中の職場においてのご相談、就職に関する  
ご相談、ハローワーク情報や資格取得のお話など



## 学校

就学前・就学時のご相談、普通学級・特別学級との連携、視覚特別支援学校の紹介など



## 家族

ご家族の方にご理解ご協力していただけるよう、  
生活環境を確認しつつ家庭内でのサポート方法など



## 趣味や + スポーツ

生活をより豊かにするための工夫や  
趣味を楽しむ方法・活動団体を紹介など

●ご相談内容により、かけ川海谷眼科、みどり台海谷眼科の患者様は、海谷眼科（浜松市中区助信町）にて対応させていただく場合がございます。

●ご相談は別日に設けさせていただくことになります。生活環境の聞き取りなどもさせていただく場合がございますので出来るだけご家族の方とお越しください。

※ 各申請のお手伝い

一定以上の障害がある場合、生活支援として身体障害者手帳取得、障害年金受給が可能となり、各種福祉サービス（ヘルパー・公共交通機関の割引など）の利用をすることが出来ます。

# 「視覚リハビリ」相談実例

実際に視覚リハビリを利用している患者様の相談の一部を紹介させて頂きます。

## ● 相談内容

初診時5歳児（元々他院で弱視診断有り）のご両親より小学校入学に向け、読み書き等の不安がある旨のご相談から視覚リハビリサポートを開始いたしました。

## ● 実施内容

ソーシャルワーカーと視能訓練士にて普通学校や視覚特別支援学校の先生を加えての進路相談や、勉強時の環境整備の為、拡大鏡・単眼鏡・拡大読書器の選定を実施いたしました。成長に応じて、受験や視覚試験などで特別措置を受けるためのご相談や受講環境の整備などのサポートを行いました。心配な事はすぐに当院へご相談をしていただきました。約20年間の長期的なサポートをさせて頂いておりますが、現在は仕事に就かれ、満足した生活が出来ているとのことです。



- ・進路についての相談
- ・補助具の選定
- ・受験特別措置のご相談など



## 視能訓練士よりひとこと

視覚リハビリで対応しているサポートは、患者様ご本人だけでなくご家族や周囲の方に対しても実施しています。患者様が小さなお子さんの場合、ご両親はまずどこへ相談してよいか迷われると思います。当院では、こうした長年の対応実績もありますので、年齢や症状にかかわらず、困った時の「相談窓口」として、お気軽にお声掛けください。



海谷眼科視能訓練士  
鈴木 朝之

### トピックス

今年5月の日本ロービジョン学会学術総会発表で、海谷眼科視能訓練士の鈴木朝之が「長期ロービジョンケアから見える成長過程におけるニーズ」を発表いたしました。

# 海仁グループの活動

## 盲導犬体験

2018年海仁まつり



## パラスポーツ体験

2020年2月 パラフットボール体験会  
藤枝MYFC+かけ川海谷眼科主催



## 職員 施設見学

海谷眼科と連携している  
NPO法人六星ウイズさんへ  
視能訓練士の職員見学



## 新入職員疑似体験実施

新入職員に対して「白内障ゴーグル」を装着する  
「簡易高齢者疑似体験」の実施

## NEWS

海谷眼科

## 視覚リハビリスペースを開設

来年初旬に、海谷眼科1階に「視覚リハビリスペース」を新設する為の工事を開始いたします。

新設後は、従来の補助具の選定や体験に加え、デジタルモバイル(ipad)や補助具の練習、生活訓練などが行えるスペースが完成する予定です。



海仁グループは、今後「EyeRebornプロジェクト」を推進し、治療だけでなく、眼科としてこれまでなかったサービスを提供させていただくことで、海仁理念を実現して参ります。総合眼科として最適な治療のご提供・患者様の利便性向上はもちろん、「生きがい」や「自分らしさ」を見つけることが出来ますよう、サポートさせていただきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

発行元 医療法人社団 海仁 <http://www.kaiya-eyes.com>



海谷眼科 〒430-0903 静岡県浜松市中区助信町 20-40 TEL.053-476-3388  
かけ川海谷眼科 〒436-0051 静岡県掛川市中宿 27 TEL.0537-23-1660  
みどり台海谷眼科 〒433-8125 静岡県浜松市中区和合町 154-36 TEL.053-476-8814